



森の中の高知駅



高知を愛する皆様へ (27年5月号)

平成27年5月3日

風薫る5月の活動予定です。花も雑草も元気。応援頂けますと助かります。

5月24日(日) 午前9時～11時

高知駅南口の とさでん交通高知駅前電停脇花壇「みんなの庭」、こうち旅広場3志像前プランター、同駐車場西縁植込みなどの草取り・清掃を行います。

同日 午後3時～4時 中央公園北側の帯屋町アーケード街で、葛岡さんによるギター・ライブとPRチラシ配りを行います。3時まではよさこい踊りがあります。

なお、6月は28日(日)、7月は12日(日)に活動の予定です。予めお知らせします。

トピックス

○4月26日(日)

高知駅南口の「とさでん交通」高知駅前電停脇花壇「みんなの庭」、同駐車場西縁植込みなどの草取り・清掃を行いました(6人参加)。有志の方々がブルースター、都ワスレ、カサブランカ(球根)、コスモス・ヒマワリ(種)など色々持ち寄って下さったので、雑草を除いたあとの更地に植えました。共同作業日以外の日には水遣りや手入れをしてくださる方々もおられ、有難いことです。(写真は作業風景)



同日 午後2時～3時

中央公園北側の帯屋町アーケード街で、葛岡さんによるギター・ライブとPRチラシ配りを行いました。市内高校生20人ほどによる「あしながおじさん」街頭募金と重なり、老若相和して、とても賑やかなライブとなりました。

○4月28日(火)

市役所を訪問、北口自転車置き場緑化計画について関係部署の方々と打合せました。課題(水遣り用水道設備の設置、資金調達など)について一緒に考えてくださり、一歩前進です。

☆駅南口の とさでん引込線脇花壇「みんなの庭」と駐車場西縁の植栽などにまだスペースがございますので、苗のご提供・植え付けのお申し出を歓迎いたします(連絡先は下記)。

☆篤志家から花苗の提供やご寄付などが参っております。ご厚志に心より御礼申し上げます。

♥森の中の高知駅♥ 幹事連絡先：〒780-0042 高知市洞ヶ島町1-11

中田昌志 携帯電話：090-8849-3651 E-mail：m.nakata@ak.wakwak.com

公文敏雄 携帯電話：090-7016-3743 E-mail：kumont2@yahoo.co.jp

取引銀行：四国銀行よさこい咲都支店「森の中の高知駅 ナカタマサン 代表中田昌志」名義 普通 0709695

緑に親しむなら東京へどうぞ？

東京を訪ねた土佐人からよく聞く首都の印象は何と「緑の豊かさ」です。実際、外国人から見た東京の魅力として、交通の便利さ、食べ物、買い物、エンターテイメント、先進・伝統文化、おもてなしなどのほか、「公園（緑）」が挙げられているそうです（財団法人森記念財団の研究報告書 2014 より）。何でも東京のマネをすることはないので、自然環境へのこだわりは学んでも良いかもしれません。

「都内に緑をふやす」という政策のもとで、例えば、都内で一定規模以上の敷地（公共は 250 m²以上、一般は 1000 m²以上）に建物・構造物・駐車場などを新築又は増改築しようとする、敷地の広さに応じて 20～35%の緑化義務が課せられます（屋上も同様）。一方、都や区による緑化奨励・助成施策も充実しており、数万円規模の住宅垣根助成から、大きなものでは「緑地空間を創設する」趣旨にかなう事業（「おもてなしの庭」）を公募して上限 2020 万円の助成を行うというものまであります。高知は周回遅れ（*）といえましょう。

（* ちなみに高知市では敷地 3000 m²以上の工場・事業所のみ緑化義務対象＝みどり条例）

写真集「ここが東京？」

ちなみに、都内でもっとも緑豊かな街区のひとつ、練馬区光が丘を見てみましょう。

「光が丘」は今からおよそ 40 年前の 1970 年代に米軍基地跡地を利用して開発が始まった地区で、約 3 万人が住んでいます。新宿（都庁前）から地下鉄大江戸線に乗ること約 25 分、終点「光が丘駅」を降りた目の前は天を衝くような銀杏並木です。飲食や小売りの大小商業施設が並んでいるのですが、駅も店も木に隠れてしまっています（写真 1）。

公園と住宅地が半々と言われるだけあって、街区一帯は幾つもの並木通りが縦横に交差し、まさに緑がいっぱい（写真 2）、自転車置き場も花と緑に囲まれています（写真 3）。



（写真 1 光が丘駅前通り）



（写真 2 緑のまち）



（写真 3 駅前自転車置き場）

駅から歩いて 5 分ほどのところにある都立公園の木陰では、NPO によるイベント「こども屋台」が催されていました（写真 4）。この「光が丘公園」は面積 60 万 m²（東京ドーム 13 個分）、広大な原っぱと多様な樹林（7 万 5 千本）、各種スポーツ施設などがあって、都民と小鳥たちの憩いの場となっています（写真 5、6）。



（写真 4 公園の木陰にて）



（写真 5 懐かしい原っぱ）



（写真 6 お花見日和でした）